

Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度RI会長

K.R.ラビンドラン



第2780地区
大磯ロータリークラブ

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

★事務所：神奈川県中郡大磯町国府本郷546大磯プリンスホテル内 TEL：0463-61-1111(木) TEL/FAX：0463-36-2255

★例会：毎週木曜日 12:30～13:30 大磯プリンスホテル

TEL：0463-61-1111 FAX：0463-61-6281

会長 河本 親秀

会長エレクト 百瀬 恵美子

幹事 大藤 勉

第2361 例会

平成28年2月18 No.29

■司会：田中 敏治

■点鐘：河本 親秀

■合唱：手に手つないで

◇プログラム・2月25日：斎藤正淳さん・3月3日：通常例会、理事会 ・3月10日：通常例会

◇出席報告	例会	会員数	出席数	出席率	メイクアップ	修正出席率	◇欠席者(8名)
	2361回	17(15)	8	53.33%	—	—	小林、宮澤、石山、原、太田 笹尾、斎藤正淳、大藤さん
	2358回	17(15)	8	53.33%	—	—	◇メイクアップ(0名)

◇ゲストスピーカー：

森杉宣夫・大磯町姉妹都市協会副会長

◇ゲスト：

米山奨学生・アルウィン・スプリアント君

◇おめでとうございます。

☆結婚記念日：

百瀬恵美子さん(2/14)

お花有り難うございます。

☆誕生日祝：野田幸嗣さん(2/12)



◇米山奨学金手交：アルウィン君

皆さんこんにちは、この間、修士論文の口頭試験に合格しました。(お目出度う!)論文の修正版も提出しました。3月23日修士の卒業式に参加できるようになりました。皆様のおかげです。2月14日米山奨学生の修了式がありました。奨学生としては卒業しますが、いろいろ勉強しなければならないことがありますので、学友としてやって行きますので、よろしくお祈いします。



◇会長報告

河本親秀会長

1. アルウィン君からも報告がありましたが、2/14藤沢商工会館ミナ・パークで米山奨学生の修了式がありました。約20組の奨学生・カウンセラー、会長が出席。米山記念奨学会理事山路裕昭PDG、



52才になりました。1964年生で現在解体中の大磯プリンス1号館が1964年東京オリンピックのヨット選手村として建築されたもので、何か縁を感じています。これからもよろしくお祈いします。

佐野英之DGEの挨拶などがあり、奨学生に修了証書授与、奨学生・DGE・カウンセラー・会長の記念写真撮影があり、カウンセラーには感謝状(新宅さんへの感謝状は河本が代理で受領)が手渡されました。アルウィン君は先月博士課程に進むか、仕事に就くか迷っておられましたが、博士課程に進む事を決心されました。将来性を考えればそれの方が多分良いだろうと思います。修士論文を見せて貰いました。100頁くらいありますが、担当教授の朱書が一杯書き込まれていて各頁真っ赤です。よくぞここまで言うほど手を入れて下さっています。それでこのままではと考えられて道を究めるために博士課程へ進む決心されたのかなと…。マーケティングは非常に幅が広いですからもっと極める事にされて良かったと思います。

この会合でロータリー家族=米山奨学生、財団奨学生にソウル国際大会に参加する者には登録料100ドルまで+5万円を地区から補助すると発表がありました。色々な行事に参加義務があるようなので、米山奨学生でグループを組んで行く形になると思われま

2. 第8グループ会長・幹事会報告

(1)2月21日(日)ロータリーデー：平塚5クラブが平塚駅北側を5ブロックに分けて清掃を行う。大磯は湘南クラブ(市民プラザ、見付け台広場付近)、二宮は北クラブの地域に参加する。清掃(ゴミ拾い)しながらロータリー認知度アンケートを採る(目標30枚。事前に採ってもよい)。幟旗、たすき持参。10時紅屋町公園集合。

(2)明2月19日(金)17時から大磯プリンスホテルにて平塚湘南RC創立25周年記念式典があります。記念講演に欽ちゃん劇場でおなじみのタレント小西博之氏の「生きている素晴らしさ」(一般市民も参加)があります。

河野太郎大臣が参加されるそうです。会長・幹事が参加します。

(3)4月17日(日)相模女子大学校で地区研修協議会が行われます。次年度会長・幹事・委員長に参加義務があります。参加者は理事会などで協議して決める事になります。

(4)3月18日(金)会長エレクト研修会=PETSが藤沢商工会館=ミナパーク=で行われます。

◇幹事報告

井上浩吉直前幹事

回覧：

1. 地区研修協議会の案内：4/17、相模女子大、登録11:30~12:30、協議会開始:12:30~
2. 週報：小諸、志木RCより

◇委員会報告：

☆スマイルボックス

百瀬恵美子さん

・井上浩吉さん：森杉さんようこそ。卓話楽しみにしております。野田さん誕生日おめでとうございます。百瀬さん結婚記念日おめでとうございます。

・新宅文雄さん：森杉さん卓話たのしみです。よろしく！野田さん誕生日おめでとうございます。百瀬さん結婚記念日おめでとうございます。ましゃロスの妻を救った五郎丸「ましゃロス」とは福山雅治の結婚を嘆く女性ファンを表す流行語です。

・守屋紀忠さん：誕生日祝・野田さん、結婚記念日祝・百瀬さんおめでとうございます。森杉さん卓話よろしくお祈りします。

・田中敏治さん：森杉さんさん、ようこそ、おいで下さいましてありがとうございます。卓話、宜しくお祈り致します。アルウィンさん、こんにちは。百瀬さん結婚記念日おめでとうございます。野田さん誕生日おめでとうございます。

・百瀬恵美子さん：野田さん誕生日おめでとうございます。アルウィンくんようこそ。森杉さん ようこそいらっしゃいました。楽しんで下さい。

◇井上浩吉・大磯町観光協会会長

2月14日大磯駅前に「湘南の碑」が建ちました。無事に除幕式が終わりました。大雨の中でしたが大勢の参集があり、河野大臣もやって来ました。大磯RCから多額の寄付を頂き有り難うございました。

◇卓話

◆◆◆大磯姉妹都市協会について

大磯町活性化の思索◆◆◆

森杉宣夫・大磯町姉妹都市協会副会長



森杉さんの紹介：河本会長

ここにおられる皆さんは森杉さんをご存じの方ばかりですが、私は森杉さんとはジョンソン社の前身ケントク時代(約60年前)から私は財務、森杉さんはマ

マーケティングの責任者として共に働いて参った仲です。ジョンソンの後、森杉さんは大手の食品会社や業務用化粧品会社、その他数社のトップとして招請され、会社の発展に貢献されてきましたが、最近やっとフリーになられて地域社会のために活動されるようになられ、現在大磯町姉妹都市協会副会長として、大磯町とデイトン市、ラシン市の交流=特に青少年交換=に注力されております。今日はその活動内容と共に、マーケティングの専門家の立場から大磯町の観光立町に資するような提言も合わせてお話し頂くようお願いしました。よろしくお願い致します。

大磯町姉妹都市協会：

国際姉妹都市協会が設立されたのが1956年9月、時の第34代大統領アイゼンハワー氏が創立、本部はワシントンDCにあり、歴代大統領が名誉会長に就任されており、現会長はバラク・オバマ大統領です。現在世界136カ国、2,000都市以上に普及(2011年)。

その使命と目標は「相互の尊敬・相互理解、そして協力を通して平和を推進する事。基本的にはロータリーのBe a Gift to the WorldのGiftをPeople To People Communicationに置き換え、世界平和というのはそれぞれのコミュニティが築き上げて行かないと出来て行かないんだよ、国がいくらやっても…。それぞれ個々の人が世界平和を考えよう」と言う事です。

大磯町の姉妹都市協会は1968年大磯町議会が中津川市、小諸市、デイトン市と姉妹都市提携を決議(本部大磯町役場内、会員100名)した事に始まります。目的は国内、海外の都市と人々の親善活動を通して教育、文化、産業、人物の交流を促進し相互の理解、友好のもと地域社会、住民生活の発展に寄与する事です。

日本の都市で海外都市と姉妹提携したのは
1957年横浜市がサンディエゴと
1959年藤沢市がマイアミと
1968年大磯町がデイトン市と
1982年大磯町がラシン市と
全国で1687都市、神奈川県では48市町

(以下パワーポイント(添付)を使って大磯町の姉妹都市協会の活動状況のお話がありました)

- ・講演会
- ・チャリティコンサート(東日本大震災時陸前高田

へ30万円寄付)

- ・宿場まつりでバザー
- ・設立以来大磯在住学生から海外派遣126名=2週間のホームステイ
- ・海外から受入学生20名(暫く途絶えていたが昨年ラシンから3名来訪) 大磯でホームステイ
など

まとめ：

- ・国際化の中で生きる子供達に国際交流体験の重要性を知って貰う。
- ・生きた英語を自宅で、家族で体験機会=来訪学生にホームステイを提供する事で=
- ・大磯は神奈川県で3番目に姉妹都市を立ち上げた誇りと意義を持続
- ・国際交流活動の活性化と町民の皆様のご支援を!!

大磯町活性化の思索

森杉さんの幅広いマーケティング知識・体験から発想された大磯町活性化提言を5枚のスライド(添付)によって熱く語られ、会員一同感銘を受けました。

- ・大磯町民は恵まれた環境下自己満足-誰かがやってくれる-行政頼みに陥ってないか?-ぬるま湯につかっているうちに茹で蛙になってしまうのでは?
- ・町の将来ビジョン=住みやすく生活しやすい=大磯町の再生：創志/継志、財政再建=の確立こそ重要/急務
- ・戦略：事業/産業創生=健康、教育、子育て、観光等コア産業の選択と振興
- ・コア産業創生のアイディアの創出が不可欠
- ・市町村間の生存競争の激化に対応する必要
以上

河本会長より森杉様へお土産



